



あなたの「固定的役割分担意識」を確認しましょう

あなたの“性別”による固定的な役割分担意識がどのくらいあるかチェックしてみましょう！

- | | |
|---|-----|
| | は い |
| ① 女性が家事をやるのは当たり前のことだと思う。 | () |
| ② 男性が洗濯物を干したり、スーパーで買い物をする姿を見かけると「気の毒」だとか「かっこ悪い」と思う。 | () |
| ③ 地域の行事に参加するのは、女性の方がよいと思う。 | () |
| ④ 地域の避難所がどこなのか知らない。 | () |
| ⑤ コピーや計算などの定型的な事務は、女性の方が向いていると思う。 | () |
| ⑥ 男性が育児休暇を取るのには情けないと思う。 | () |
| ⑦ 女性が嫌がっても、その場が盛り上がれば性的ジョークを言ってもよいと思う。 | () |
| ⑧ 「男なんだから」「女なんだから」と日常的によく思ってしまう。 | () |
| ⑨ 結婚したら、男性の収入で家計を支えるべきだと思う。 | () |
| ⑩ 将来のため、男の子には勉強を頑張ってもらいたい、女の子はそこそこでいいと思う。 | () |



「はい」と思ったことはいくつありましたか??

0～3個の人	自分を大切にするように周りの人にも思いやりを持って接するあなた。すべての人が輝く日々を送れるよう、多くの人にあなたの考えや思いを伝えてください。
4～7個の人	様々な場面で、少し変だな・・・と感じているあなた。ささいな疑問にも立ち止り、もう一度、考えましょう。小さな積み重ねが、住みよい男女共同参画社会をつくれます。
8個以上の人	従来の慣習やしきたりに縛られがちなあなた。「男らしさ」「女らしさ」で区分せず、「私らしさ」で考えてみませんか?きっと新しいあなたが見えてくるはずです。

男女共同参画 って、なーに？

「男女共同参画」は、性別に関係なく、いろんなことに取り組んだり、物事の決定に携わったりすることだよ。

知ってるよ！
学校でも「男女平等」
ってなったよ。



1

そうだね、
「男女平等」の考え方は当然のことだけど、社会にはまだまだ「男女平等」ではない場面があるっていわれているんだ。

どうしてなの？



2

ふ～ん・・・、
性別だけで役割
を決めつけるって、
変な感じだね。

「男は仕事、女は家事・育児」などの考えが、根強く残っているかららしいよ。



3

じゃあ、この機会に生活の中の男女共同参画について、振り返ってみようか。

そうだね、
身近なところから
考えてみよう。



4

このパンフレットは、男女共同参画に関する意識や身近な生活の中にある具体的な事例を紹介しています。自分自身の生活を思い浮かべながら、「男女共同参画」について考えてみましょう！！



家事は家族みんなの仕事



食事の支度や洗濯、掃除などの家事は、私たちの生活に欠かせない仕事です。

一人ひとりができることをしながら、家族みんなで協力し合えば、きっと快適に過ごせます。



「男性は仕事、女性は家庭」というように、個人の能力や性格とは関係なく、“性”によって役割を決め、男性・女性の生き方を固定的にとらえようとする意識のことを「固定的役割分担意識」と言います。



子育てはお互いが協力し合うもの

子育ては男女が共に責任を持ち、協力しましょう。

お風呂に入れたり、おむつを替えたり、一緒に遊んだりなど、子どもとふれ合うことで、家族みんながかかけあえない時間を共有できます。



「男性は仕事、女性は家庭」というように、性別にかかわらず自分の生き方を自由に選択できるよう、家事や育児などについて、男性・女性が共に分担し、責任を分かち合う「男女共同参画意識」を持ちましょう！



一人ひとりの個性や夢を大切に

一人ひとりの個性や夢は性別によって左右されるものではありません。大切なことは、それぞれの個性を伸ばし、自分らしさを発揮できるようにすることです。



みんな輝いて！



寝屋川市では、家庭、地域及び職場などのあらゆる場で、性別に関わりなく、すべての人がお互いに人権を尊重し、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮して、イキイキと活躍できる男女共同参画社会の実現を目指し、様々な取組を進めています。

また、男女共同参画に係る活動拠点として「男女共同参画推進センター（ふらっと ねやがわ）」を設置しています。

寝屋川市立男女共同参画推進センター（ふらっとねやがわ）

〒572-0042 寝屋川市東大利町2番14号 産業振興センター5階 電話：072-800-5789

